

はじめに

SDGs に関しては、中学校・高等学校の学びの中で聞いたことがあるという学生もいれば、「総合的な学習の時間」「総合的な探求の時間」で詳細に調べて詳しく知っているという学生も多いと思います。本テキストはそのような SDGs に関連した世界中のさまざまなトピックを題材にして、大学生として勉強していくために必要となる基礎的な英語力を身につけてもらいたいという思いから作成された大学生向けの英語教材です。

世界が直面しているさまざまな問題に対して、解決すべき目標を設定し、2030 年までに持続可能な社会にしていこうという取り組みが SDGs の 17 の目標です。2030 年まであと数年というこのタイミングで、SDGs という視点から、どのような課題が現在の世界にはあり、どのような取り組みが行われているのか、世界の現状への理解を深めてもらいつつ、大学での英語学習を進めてもらいたいという願いを込めて本テキストを作成しました。

基礎的なレベルを想定したテキストではありますが、世界中のさまざまな課題やその取り組みが英語で説明されているため、少し理解しにくい箇所もあるかもしれません。しかし、テキスト内で使われている語句や表現、文法、そして Reading の英文を理解する読解力や、Conversation を聞き取るリスニング力、テキスト内の練習問題やアクティビティは、留学や就職で必要となる英語力、あるいは各種英語資格試験の受験に必要な基礎的な英語の知識となっていくはずです。

2030 年以降、SDGs に代わって考案されるかもしれない新しい世界の目標がどのようなものになるかを想像しつつ、大学生の皆さんには本テキストを使った授業で、しっかりと英語力を身につけてもらえることを願っています。

本テキストの出版にあたり、金星堂編集部と営業部の皆様、およびメディアビーコンの皆様には多くのご助言とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

著者一同



Table of Contents

本テキストの構成と使い方 …… 6

SDGs 17 の目標について …… 8

Unit	Title	Grammar	Page
1	A New Style of Agriculture 貧困をなくすための農業サポート	動詞 ……	11
2	Every “C” Counts 新たながん治療研究サポート	名詞 ……	17
3	Growing the Future with Safe Water 安全な飲み水を手にするために	形容詞・副詞 ……	23
4	Noticing Microaggressions 無自覚な先入観や偏見に気づく	時制（現在形・過去形・未来） ……	29
5	Traveling with Respect 誰もが幸せになる観光	時制（現在完了形） ……	35
6	Turning Rain into Power 雨水を電力に	前置詞・接続詞 ……	41
7	Designed to Break Barriers みんなにやさしいまちの形	助動詞 ……	47
8	Closing the Digital Divide ルワンダの学校にインターネットを	受動態 ……	53



Unit	Title	Grammar	Page
9	“TABLE FOR TWO” for All 食料提供の支援をする NPO	不定詞	59
10	Making Impacts for Women and Children 女性と子どもに等しいチャンスを	動名詞	65
11	Planting the Seeds of Ethical Fashion ファッションと私たちの未来	分詞	71
12	Underwater Plants for Climate Hope 海が守る地球	関係代名詞	77
13	Helping Refugees Feel at Home ふるさとの味がくれる希望	仮定法	83
14	Green Lifelines for Koalas コアラの未来をつなぐ森	比較	89
15	A Sustainable Tomorrow for Japan SDGs で変える日本の未来	否定	95
Acknowledgements			101



本テキストの構成と使い方

SDGs Checklist

Unitで扱うSDGsの目標に関連するチェックリストを掲載しています。授業のウォーミングアップ用の練習として、自分が興味のあることや実際に取り組んでいることにチェックをしましょう。その後クラスメートにも質問をして、チェックを入れてください。

Words and Phrases

Readingに出てくる語(句)を確認しましょう。本文を読む前に、語彙力の確認として取り組んでください。知らない語(句)は辞書で調べてみましょう。

Reading

Unitで扱うSDGsの目標に関連する内容の読み物です。世界にはどのような課題があり、どのような取り組みがなされているのか、英文を読む練習とあわせて、理解を深めてください。またReading内で使われている語句や表現、文法、そして文章全体を理解する読解力は、留学や就職で必要となる各種英語資格試験の受験に必要な基礎知識です。しっかりと身につけましょう。

Comprehension Check

Readingの内容が理解できているかを確認するためのセクションです。Aは本文に関する質問に対して適切な答えを1つ選ぶ問題です。Bでは本文の内容と合っている場合にはT(True)に○を、合っていない場合にはF(False)に○をつけます。本文を読み終えた後に問題を解き、自身の読解力を確認してください。間違えた場合は、本文を再度読み返して、なぜ間違えたのかを確認するとよいでしょう。さらにCでは、本文の内容に関連があると考えられるSDGsの目標をすべて書き出し、ペアで意見交換を行いましょう。

Unit 1

貧困をなくするための農業サポート

A New Style of Agriculture

1～4はSDGsの課題解決に向けて行うことができる身近な取り組みです。自分が興味のあることや実際に取り組んでいることに○をしましょう。その後、クラスメートに質問し、あてはまることに○をしましょう。

Checklist	Myself	Classmate
1. I am interested in what kinds of problems exist in agriculture.	☐	☐
2. I have participated in a volunteer activity to help people in need.	☐	☐
3. I have done searches concerning financial services in Japan to help people in need.	☐	☐
4. I want to know how poverty can be reduced in Japan and around the world.	☐	☐

1～10の英語に最も適する日本語の意味を選択肢a～jから選びましょう。

Words and Phrases		
1. agricultural	()	a. 干ばつ、日照り
2. crop	()	b. 農業の
3. raise	()	c. ...に対処する、...に取り組む
4. address	()	d. 土、土壌
5. rely on ...	()	e. ...に頼る
6. nutritious	()	f. ...を育てる、...を飼育する
7. soil	()	g. 収穫量
8. drought	()	h. 農作物
9. yield	()	i. 非常にいい、広大な
10. vast	()	j. 次第に富んだ

決めた英文を読みましょう。

決めた英文を読みましょう。

The agricultural industry focuses on growing crops and raising livestock. It provides food for people throughout the world and eventually helps address the problem of poverty. Many people rely on agriculture for a steady supply of nutritious food. Many factors, however, can negatively affect food security. Some of these factors are water supply issues and soil conditions. Farmers need help in dealing with these problems.

In India, such agricultural problems often affect food security. Water is needed to grow crops, but if too much rain falls, the soil might be too wet. On the other hand, if not enough rain falls, certain areas might suffer from drought. This results in a lack of water for crops. Currently, some parts of India rely on monsoons for rainfall. However, it is difficult for individual farmers to predict weather conditions and possible crop yields from their fields.

A Japanese company, Sagri, is trying to help farmers in India. It uses technology to support various steps in the agricultural process. By using satellite data and AI, Sagri can analyze soil conditions in vast areas and make predictions about when to plant crops and when to harvest them. Doing such calculations as individual farmers would be much more difficult and less reliable.

Sagri also works with financial institutions that support farmers by giving them loans. Farmers often have to purchase expensive machinery and agricultural supplies. By sharing information with financial institutions, Sagri helps farmers to talk to them. Farmers can then receive an appropriate amount of support for a given farm for a certain period of time. Sagri can do this by analyzing the size of a farm, calculating the predicted crop yield, and estimating the best harvest time. This example shows that technology can support agriculture in many ways.

WORDS

① livestock 「家畜」 ② food security 「食料安全保障（十分な食糧と食料の安定供給を指し、食糧不足や食料不足を指す）」 ③ monsoon 「モンスーン（インド洋と太平洋の気候システムで発生する季節風）」 ④ harvest 「収穫（収穫）」 ⑤ financial institution 「金融機関」 ⑥ vast 「広大な、非常に広い面積を指す」

決めた英文を読みましょう。

決めた英文を読みましょう。

① 本文に関する質問に答えましょう。

1. What does the agricultural industry provide for people?

a. Food
b. Water
c. Soil

2. According to the passage, what is necessary to grow crops?

a. Fertilizer
b. Water
c. Livestock

3. What kind of work does Sagri not do?

a. Plant crops
b. Use satellite data
c. Analyze soil conditions

② 本文の内容と合っているか、そうでなければFに○をつけましょう。

1. Agriculture plays a role in reducing poverty in the long term. [T / F]

2. In India, individual farmers can easily predict weather conditions and possible crop yields. [T / F]

3. Sagri helps farmers by working with financial institutions. [T / F]

③ ①～③を参考に、本文の内容と関連があると思うSDGsの目標すべてを書き出しましょう。その後、ペアで意見交換をしましょう。

Grammar

各 Unit の文法項目が例文とともに簡潔に解説されています。十分に理解できていない文法項目に関しては、授業で質問をしたり、英文法の参考書などで調べたりして、理解を深めていくようにしてください。

Grammar Check

Grammar で解説されている文法項目の練習問題です。正しい選択肢を 1 つ選ぶ問題と、並べかえて文を完成させる問題を解いて、文法力の確認をしてください。間違えた場合は Grammar の解説を再度読み返し、理解を深めましょう。

Grammar 動詞

自動詞・他動詞

英文は「主語 + 動詞」の形ですが、動詞は大きく分けて自動詞と他動詞の 2 種類があります。自動詞は動詞の後ろに目的語と呼ばれる名詞表現を必要とせず、修飾表現や補語が続きます。他動詞は動詞の後ろに目的語が必ず続きます。

The agricultural industry **focuses on** growing crops (自動詞) [E2]
It **provides** food for people (他動詞) [E2]

英語の 5 文型の第 1、2 文型で用いられる動詞は自動詞、第 3、4、5 文型で用いられる動詞は他動詞です。同じ動詞でも、自動詞で使う場合と他動詞で使う場合で意味が変わるものもあるため、注意が必要です。

I **got** to the station. (自動詞)
I **got** a concert ticket. (他動詞)

Grammar Check

1～3 は適切な語(句)を選択肢から選び、4・5 は[]内の語を並べかえて文を完成させましょう。4・5 は必要ない語が 1 つ含まれています。

DL 007 @CD-ROM

- 彼らは夏休みにもニューヨークを訪れました。
They (visited / visited at / visited to) New York during summer vacation.
- 彼女は学校でテニス部に所属しています。
She (belongs / belongs for / belongs to) the tennis club at school.
- 私たちは次の会議でその問題について話し合います。
We will (discuss / discuss about / discuss with) the problem at the next meeting.
- メアリーは昨夜、電話で彼氏と話しました。
Mary (boyfriend / discussed / her / on / talked / to) the phone last night.
- ビルはキャシーの誕生日に時計を贈りました。
Bill (a / gave / in / Kathy / on / to / watch) her birthday.

Conversation

Unit で扱う SDGs の目標に関連する内容の会話文です。A は聞き取った内容とイラストが合っているかどうかを確認する問題、B は会話を聞いて空所にあてはまる英語を書き取る問題、C は 1 人で会話文を音読した後、ペアで会話練習をするアクティビティです。

Conversation

① 音声を確認して、会話の内容に合ったイラストに○を、合っていないイラストに×を付けましょう。

1 Poverty Rate 2

② 音声を確認して、空所に入る英語を書き取りましょう。その後、ペアで読む会話をしましょう。

Steph: I heard that the poverty rate in Japan is slowly ¹ ₁ Is that true?
Hiro: Yes. Households with annual income of less than two ² ₂ you account for nearly ³ ₃ % of all households.
Steph: That is higher than I thought.
Hiro: It is said that about one in ⁴ ₄ (children and about one in ⁵ ₅) elderly people in Japan live in poverty.
Steph: That's a ⁶ ₆ situation.
Hiro: It is difficult. The slow economy and the COVID-19 pandemic have created a bad ⁷ ₇ in which low-income groups are being pushed further into poverty.
Steph: Is there an ⁸ ₈ solution?
Hiro: The government could provide more financial support, but it is unclear if it would work.

③ 音声を確認して、会話文を読み上げてください。その後、ペアで Step 2 と Step 3 のパートに分けて練習しましょう。

Unit 1 New Topic of Inquiry 15

Column

Unit で取り上げている SDGs の目標に関するコラムです。内容確認の復習として読み、SDGs についての理解を深めましょう。

Further Exercise

Unit で取り上げている SDGs の目標に関連する内容について自分で調べ、英語で原稿を作り、プレゼンテーションを行う発展的なアクティビティです。

Column 8

協力して貧困を改善することが幸せの姿

SDGs 1 番目の目標「貧困をなくそう」(No Poverty) というのも、2030 年までに世界全体の貧困率を半減させることとされています。これは貧困率を半減させるための目標であり、貧困をなくすることは、世界全体の発展に不可欠な要素です。

2020 年までに貧困率を半減させることは、貧困率を半減させるための目標であり、貧困をなくすることは、世界全体の発展に不可欠な要素です。

また SDGs 17 番目の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」(Partnerships for the Goals) があり、人々の協力によって、貧困をなくすることが可能であるとされています。

Further Exercise

SDGs 1 番目の目標「貧困をなくそう」(No Poverty) や SDGs 17 番目の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」(Partnerships for the Goals) に関して、自分自身で調べ、英語で原稿を作り、プレゼンテーションを行う発展的なアクティビティです。

I have found that _____

For example, _____

16



SDGs 17 の目標について

SDGs の各目標（Goal）と、解決しようとする課題の簡潔な説明は次の通りです。

ターゲットとされる詳細な項目はインターネットで知ることができます。ぜひ調べてみましょう。



GOAL 目標 1 貧困をなくそう No Poverty

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

End poverty in all its forms everywhere



GOAL 目標 2 飢餓をゼロに Zero Hunger

飢餓を終わらせ、食糧安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

End hunger, achieve food security and improved nutrition and promote sustainable agriculture



GOAL 目標 3 すべての人に健康と福祉を Good Health and Well-Being

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

Ensure healthy lives and promote well-being for all at all ages



GOAL 目標 4 質の高い教育をみんなに Quality Education

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する

Ensure inclusive and equitable quality education and promote lifelong learning opportunities for all



GOAL 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう Gender Equality

ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児の能力強化を行う

Achieve gender equality and empower all women and girls



GOAL 目標 6 安全な水とトイレを世界中に Clean Water and Sanitation

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

Ensure availability and sustainable management of water and sanitation for all



GOAL 目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに Affordable and Clean Energy

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

Ensure access to affordable, reliable, sustainable and modern energy for all



GOAL 目標 8 働きがいも経済成長も Decent Work and Economic Growth

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する

Promote sustained, inclusive and sustainable economic growth, full and productive employment and decent work for all



GOAL 9 産業と技術革新の基盤をつくろう Industry, Innovation and Infrastructure

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

Build resilient infrastructure, promote inclusive and sustainable industrialization and foster innovation



GOAL 10 人や国の不平等をなくそう Reduced Inequalities

各国内および各国間の不平等を是正する

Reduce inequality within and among countries



GOAL 11 住み続けられるまちづくりを Sustainable Cities and Communities

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する

Make cities and human settlements inclusive, safe, resilient and sustainable



GOAL 12 つくる責任つかう責任 Responsible Consumption and Production

持続可能な生産消費形態を確保する

Ensure sustainable consumption and production patterns



GOAL 13 気候変動に具体的な対策を Climate Action

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

Take urgent action to combat climate change and its impacts



GOAL 14 海の豊かさを守ろう Life Below Water

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

Conserve and sustainably use the oceans, seas and marine resources for sustainable development



GOAL 15 陸の豊かさを守ろう Life on Land

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

Protect, restore and promote sustainable use of terrestrial ecosystems, sustainably manage forests, combat desertification, and halt and reverse land degradation and halt biodiversity loss



GOAL 16 平和と公正をすべての人に Peace, Justice and Strong Institutions

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

Promote peaceful and inclusive societies for sustainable development, provide access to justice for all and build effective, accountable and inclusive institutions at all levels



GOAL 17 パートナリーシップで目標を達成しよう Partnerships for the Goals

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

Strengthen the means of implementation and revitalize the Global Partnership for Sustainable Development



Unit 7

みんなにやさしいまちの形…………

Designed to Break Barriers



©Tokyo Metropolitan Park Association

SDGs Checklist

1～4はSDGsの課題解決に向けて行うことができる身近な取り組みです。自分が興味のあることや実際に取り組んでいることに✓をしましょう。その後、クラスメートに質問し、あてはまることに✓をしましょう。

Checklist

Myself

Classmate

1. I want to know about various barrier-free facilities.

☐
☐

2. I am interested in a society where people with disabilities can live comfortably.

☐
☐

3. I usually offer my seat on the train to people in need.

☐
☐

4. When I work with others, I try to include people with disabilities.

☐
☐

Words and Phrases

1～10の英語に最も適する日本語の意味を選択肢a～jから選びましょう。



DL 040



CD1-40

1. inclusive ()
2. in practice ()
3. imply ()
4. interpretation ()
5. expand ()
6. equipment ()
7. accessibility ()
8. secure ()
9. element ()
10. universal ()

- a. …を拡大する
- b. 万人に通じる
- c. 実際には
- d. 安心な
- e. …を暗示する
- f. 要素
- g. すべてを含んだ、さまざまな人を受け入れた
- h. 利用可能性
- i. 解釈
- j. 設備



The idea of being “inclusive” has become common in today’s society. Inclusive simply means that everyone is included. In practice, this implies that it is important to think about all people and their various needs when designing something. Earlier interpretations of this term include “barrier-free” facilities.
5 These are public or private spaces that people with disabilities can physically access. Recent ideas related to inclusiveness expand this concept to include playground equipment and educational materials.

“Inclusive parks” are designed so that all people can enjoy spending time there even if they have a disability. When parks are designed, the layout and
10 equipment of the parks are decided by a design committee. For inclusive parks, additional steps are taken in the development process. At each step, the design committee asks the opinion of users who have a variety of disabilities about the accessibility of the park. For example, back supports can be added to swings to help people balance on them. This design process results in parks that have
15 playground equipment made for a variety of people’s needs, not just a select few. Everyone can enjoy the park in a safe and secure environment.

There has been a similar trend in Japanese libraries. They have used updated design elements and technology to make the materials accessible to people with various needs. For instance, fonts that follow universal design
20 guidelines can be used for printed materials—these fonts are easier to read for people with visual impairments. Furthermore, electronic books can be used by people who cannot physically turn the pages of paper books.

In the future, other facilities will surely have to be redesigned to make them accessible to all people. Doing so will require innovative ideas and design
25 decisions.



NOTES

ℓ.13 swing 「ブランコ」 ℓ.15 a select few 「選ばれた少数の人」

ℓ.19 font 「フォント、書体」 ℓ.21 impairment 「障がい」

Comprehension Check

A 本文に関する質問に答えましょう。

1. How is a facility described if it can be used by everyone, including people with disabilities?
 - a. Educational
 - b. Accessible
 - c. Additional
2. How does a design committee decide on an inclusive park's equipment?
 - a. By designing it themselves
 - b. By copying designs from other parks
 - c. By asking people with disabilities about their opinion
3. Who are fonts that follow universal design guidelines intended for?
 - a. Library workers
 - b. People with poor eyesight
 - c. People who cannot turn the pages of books

B 本文の内容と合っていればT、そうでなければFに○をつけましょう。

1. It is necessary to consider inclusiveness when designing things. [T / F]
2. Few people can enjoy "inclusive parks." [T / F]
3. Electronic books can be used only by people who can turn paper pages. [T / F]

C p.8～9を参考に、本文の内容と関連があると思うSDGsの目標をすべて書きましょう。
その後、ペアで意見交換をしましょう。

👉 助動詞の働き

助動詞は動詞に意味を追加する働きをします。

... all people **can** enjoy spending time there [2.8]

all people enjoy ... だと「すべての人が…を楽しむ」という意味になりますが、助動詞の can が加わると「すべての人が…を楽しむことができる」という意味になります。助動詞は動詞の前に置かれ、助動詞と一緒に使う動詞は原形を用います。

👉 主な助動詞

can (過去形: could) 「…することができる」(能力・可能性)、「…してよい」(許可)

will (過去形: would) 「…するだろう」(単純未来)、「…するつもりだ」(意志未来)

may (過去形: might) 「…するかもしれない」(推量)、「…してよい」(許可)

must 「…しなければならない」(主観的な義務)

must not 「…してはならない」(禁止)

have to 「…しなければならない」(客観的な義務)

should, ought to 「…するべきである」(必要)

Grammar Check

1 ~ 3 は適切な語を選択肢から選び、4・5 は[]内の語を並べかえて文を完成させましょう。4・5 には不要な語が1つ含まれています。

DL 045 CD1-45

1. 私はその電車に乗るために急がなければなりません。

I (may · must · will) hurry to catch the train.

2. あなたのパソコンを借りてもよろしいですか。

(May · Should · Will) I borrow your PC?

3. 私は最初に何をすべきでしょうか。

What (can · should · will) I do first?

4. 明日、雨は降らないでしょう。

It [be / can / not / rainy / tomorrow / will].

5. 私は今日、そこへ行かなければなりませんか。

Do [go / have / I / may / there / to / today]?

Conversation

DL 046 CD1-46

- A** 音声を聞いて、会話の内容に合ったイラストには○を、合っていないイラストには×を書きましょう。

1.

☐


2.

☐


- B** 音声を再度聞いて、空所に入る英語を書き取りましょう。その後、ペアで答え合わせをしましょう。

Ann: I went to Kinuta Park in Tokyo the other day and found some

1. () pieces of playground

2. ().

Ken: For example?

Ann: There was a ^{3.} (), but it had a ^{4.} ().

Ken: Oh, it's designed so that people with disabilities

5. () ride it safely. Anything else?

Ann: There was a maze with wide ^{6.} (). Do you know why they are wide?

Ken: It is because people in ^{7.} () can enjoy it. Such attractions are designed to be accessible to everyone. The key concept is ^{8.} “().”

Ann: I've heard that term a lot lately. Are there any other parks with such playground equipment?

Ken: Let's look for one and go there sometime.

- C** 音声が続いて、会話文を読み上げてみましょう。その後、ペアで Ann と Ken のパートに分かれて音読しましょう。

みんなにやさしいまちの実現を目指して

SDGs 11番目の目標は「住み続けられるまちづくりを」(Sustainable Cities and Communities)という、人間の社会的、経済的、そして文化的活動の拠点となる都市を念頭に置いたものです。誰もが安全に暮らすことができ、災害にも強い都市をつくることを目指します。

具体的な目標として「安全な家に安い値段で住めるようにする」「安く安全に持続可能な交通手段を使えるようにする」などの7項目を挙げていますが、その中に「安全で使いやすい緑地や公共の場所をだれもが使えるようにする」という目標があります。**Reading**にある公園や図書館での取り組みは、この目標に該当します。障がいのある方や子ども、高齢者の方たちが公共施設を利用する際に、他の人は気がつかない使いづらさを感じることもあるでしょう。ですから、それらの人たちの声に耳を傾けることが大切です。誰も取り残さないことを念頭に、一部の健常者や大人だけでなく、サポートを必要としている人たちも安心して利用できるようになり初めて、「住み続けられるまち」ができるのです。

Further Exercise

SDGs 11番目の目標「住み続けられるまちづくりを」(Sustainable Cities and Communities)に関して、誰もが安全に使えるように工夫をしている施設があります。具体的な施設について調べ、書き出しの例を参考に5文程度の英語原稿を作り、クラス内で発表しましょう。

I have noticed that _____

For example, _____
